

児童・青少年演劇ジャーナル

げき 8

2010年
5月新刊!

編集・発行＝児童・青少年演劇ジャーナル(げき)編集委員会

定価●1200円＋税

編集代表＝ふじたあさや

子どもと演劇のよりよい出会いを求めて――

- 演劇鑑賞は子どもの何を育てるのか？―演劇鑑賞の意義をさまざまな角度から追及。児童・青少年演劇の歴史・広がりを検証。
- いま、どんな劇を子どもに見せれば良いのか？―児童・青少年演劇評、新作紹介、劇団紹介、子どものための劇戯曲掲載。
- 地域の演劇・文化活動をどう育てたらいいのだろうか？―地域の話、先進的な試み、海外の事例などを紹介。
- 児童・青少年演劇演劇創造の課題は何だろう？―演劇創造のための誌上ワークショップや提言を掲載。

第8号も

話題がいっぱい!

【講演記録】佐藤学 東京大学教育学部教授

子どもたちの想像力を育む
アート教育の思想と実践

【連載】表現教育の現場から (7)

「多文化交流」と「子どもの智慧」と

―日英韓による共同制作『ヨーグルトをさがせ!』の記録から＝西田豊子

【報告】批評対話―さらなる高みをめざして＝太田昭

【劇団訪問】■すわらじ劇団(京都)

■劇団風の子北海道(北海道)

【初日拝見】人形劇団ポポロ『14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ』

【劇評】児童・青少年演劇の舞台から

田之倉 稔 人形劇団ブーク『牡丹灯籠』

岩崎 明 劇団芸優座『グリムのハンスと大悪魔』

柿田敏雄 劇団風の子東京『陽気なハンス』

小川信夫 人形劇団ひとみ座『マクベス』

山崎和男 劇団たんぼぼ『赤ガラス大明神』

安住恭子 実験精神を楽しむ舞台―東海地区の舞台から

土居安子 劇団京芸・人形劇団京芸『ウィッシュリスト』

神澤和明 人形劇団クラルテ『狐ライネケの裁判』

内本文英 海外からの舞台の強い印象―劇団サダリ(韓国)ほか

七字英輔 児童青少年演劇2009年の舞台から

【連続座談会】第7回
「演劇教科書」
編集会議録
玉川大学教授 川崎市立栗木台小学校
＝太宰久夫＋岡 信行
＋ふじたあさや

【インタビュー】自分史としての児童・青少年演劇7
戦前・戦後の児童演劇で活躍
池田久仁雄さん

【戯曲】劇団前進座上演台本
「くず〜い 屑屋でござい」
古典落語「井戸の茶碗」より
台本＝鈴木幹二

【資料】全国 児童・青少年演劇劇団MAP

【資料】日本児童・青少年演劇劇団協同組合調査
2008年度児童・青少年演劇
都道府県別観客数調査から
全国473万人の子どもたちが観賞
新型インフルの猛威に揺れた2009年

【エッセイ】カーテンコール

- 小学校の英語活動におけるドラマの試み
……吉田真理子
- 子どもミュージカル劇団で十年
……知念正文
- コミュニケーション能力を高める劇活動
……大越 保

【追悼】子ども劇場運動に捧げた人生

松本 久さん＝林 陽一

【追悼】劇作家 井上満寿夫さん

＝ふじたあさや

【追悼】演出家 竹内敏晴さん

＝西垣耕造

定期購読をお願いします!
定期購読の方には毎月郵送いたします。
1部あたり1000円(税・送料込)

- 本誌「げき」の刊行には、社団法人日本児童演劇協会、日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協)、全国児童・青少年演劇協議会(全児演)の三団体が協同して取り組んでいます。
- 定期購読は下記の児演協事務局へお申し込みください。

●定期購読お申し込み・お問い合わせは――

児演協事務局 〒160-0023新宿区西新宿6-12-30芸能花伝舎2-4 TEL03-5909-3064 FAX03-5909-3065

発売・晩成書房 〒101-0064東京都千代田区猿楽町1-4-4 TEL03-3293-8348 FAX03-3293-8349 mail@bansei.co.jp

注文書

●お申込み先は
児演協事務局
FAX03-5909-3065

ご注文	●お申込先 児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 FAX03-5909-3065	
冊	児童・青少年演劇ジャーナル げき 8	
	2010年5月新刊! ●定価 1200円＋税	
お名前・劇団名	住所 □□□-□□□□	
劇団の場合 ご担当者名		
電話 ()	メール @	
定期購読について	いずれかに○印をお願いします。 定期購読・()する ・()しない	